

## 学童クラブ確保必要数

資料4-3

## 北部地区

## 1 計画策定前の環境(平成26年度)

・北部地区は、4小学校区(新川小学校・江戸川台小学校・東深井小学校・西深井小学校)の学童クラブがあり、江戸川台小学校区・東深井小学校区の学童クラブは施設拡張を行った。

## 2 施設の整備方針

・北部地区は、平成26年度の施設環境で対応したい。ただし、新川小学校区学童クラブは、計画と実際のニーズを検証し、施設整備を検討する。

\* 必要数△表示は定員の余裕数

		ニーズ数 A	定員 B	必要数		施設整備の方針(確保方策)
				上段:A-B	下段:D+C	
27年度	1～3年生	281	378	C	△ 97	
	4～6年生	D 34			△ 63	
28年度	1～3年生	298	378	C	△ 80	
	4～6年生	D 35			△ 45	
29年度	1～3年生	308	378	C	△ 70	
	4～6年生	D 36			△ 34	
30年度	1～3年生	302	378	C	△ 76	
	4～6年生	D 38			△ 38	
31年度	1～3年生	317	378	C	△ 61	
	4～6年生	D 37			△ 24	

## 学童クラブ確保必要数

### 東部地区

#### 1 計画策定前の環境(平成26年度)

・東部地区は、4小学校区(長崎小学校・八木南小学校・東小学校・向小金小学校)の学童クラブがあり、向小金小学校区学童クラブは施設拡張を行った。

#### 2施設の整備方針

- ・東部地区は、平成28年度に2単位(定員40人×2)相当分の整備を行うことで、対応したい。
- ・実際のニーズが計画ニーズを上回った場合には、計画と実際のニーズを検証し、施設整備を検討する。

\* 必要数△表示は定員の余裕数

		ニーズ数 A	定員 B	必要数 上段:A-B 下段:D+C	施設整備の方針(確保方策)
27年度	1～3年生	201	225	C △ 24	
	4～6年生	D 31		7	
28年度	1～3年生	224	225	C △ 1	2単位(定員40人×2)相当分の整備
	4～6年生	D 30		29	
29年度	1～3年生	229	305	C △ 76	
	4～6年生	D 31		△ 45	
30年度	1～3年生	237	305	C △ 68	
	4～6年生	D 30		△ 38	
31年度	1～3年生	257	305	C △ 48	
	4～6年生	D 29		△ 19	

## 学童クラブ確保必要数

## 中部地区

## 1 計画策定前の環境(平成26年度)

・中部地区は、4小学校区(八木北小学校・西初石小学校・小山小学校・おおたかの森小学校(平成27年4月1日開校))の学童クラブがあるが、おおたかの森地域のニーズが急増している。ただし、現時点では、おおたかの森地域においても、保育所への2号認定子どもの入所率が36%であるのに対し、学童クラブへの1年生の入所率は28%である。

## 2 施設の整備方針

- ・中部地区のうち、おおたかの森地域は、量的拡充を緊急に行わなければならない。
- ・おおたかの森地区以外の西初石小学校区・八木北小学校区は、各1単位の整備は必要と考えている。
- ・施設整備は、公設民営化だけでなく、民設民営化も含め進めていく。

\* 必要数△表示は定員の余裕数

		ニーズ数 A	定員 B	必要数 上段:A-B 下段:D+C	施設整備の方針(確保方策)
27年度	1～3年生	291	255	C 36	4単位(定員40人×4)相当分の整備
	4～6年生	D 30		66	
28年度	1～3年生	442	415	C 27	4単位(定員40人×4)相当分の整備
	4～6年生	D 32		59	
29年度	1～3年生	551	575	C △ 24	3単位(定員40人×3)相当分の整備
	4～6年生	D 35		11	
30年度	1～3年生	638	695	C △ 57	3単位(定員40人×3)相当分の整備
	4～6年生	D 40		△ 17	
31年度	1～3年生	775	815	C △ 40	
	4～6年生	D 47		7	

## 学童クラブ確保必要数

## 南部地区

<p>1 計画策定前の環境(平成26年度)</p> <p>・南部地区は、4小学校区(流山小学校・流山北小学校・鱈ヶ崎小学校・南流山小学校)の学童クラブがあるが、平成27年度以降の大規模開発により、南流山地域のニーズが急増していくと想定している。</p>
<p>2施設の整備方針</p> <p>・南部地区のうち、南流山地域は、量的拡充を緊急に行わなければならない。</p> <p>・南流山地区以外の流山小学校区・流山北小学校区は、計画と実際のニーズを検証し、施設整備を検討する。</p> <p>・施設整備は、公設民営化だけではなく、民設民営化も含め進めていく。</p>

\* 必要数△表示は定員の余裕数

		ニーズ数 A	定員 B	必要数 上段:A-B 下段:D+C	施設整備の方針(確保方策)
27年度	1～3年生	383	280	C 103	5単位(40人×5)相当分の整備
	4～6年生	D 48		151	
28年度	1～3年生	520	480	C 40	5単位(40人×5)相当分の整備
	4～6年生	D 47		87	
29年度	1～3年生	604	680	C △ 76	2単位(40人×2)相当分の整備
	4～6年生	D 49		△ 27	
30年度	1～3年生	662	760	C △ 98	2単位(40人×2)相当分の整備
	4～6年生	D 50		△ 48	
31年度	1～3年生	740	840	C △ 100	
	4～6年生	D 50		△ 50	